

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年10月29日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去系(B)原子炉停止時冷却モード注入弁点検において、弁ケーシング(穴の開いた筒状の弁構成部品)に緩みが認められたため、当該ケーシング取付け部を点検・修理。	GIII	
2	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(A)冷却管渦流探傷検査において、冷却管減肉率に管理値外れ(51本)が認められたため、当該冷却管に閉止栓を取り付け。	GIII	